



2016年12月期 第2四半期決算説明会

井関農機株式会社

代表取締役 社長執行役員 木下 榮一郎

2016年8月19日



目次

1. 2016年12月期 第2四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2016年12月期 業績予想
4. トピックス

熊本地震について

業績への影響

- ・ 災害損失(特別損失) 11.4億円計上 (単位：百万円)

	井関農機	その他	合計
固定資産 (復旧費用等)	563	338	901
棚卸資産 (整備修復費用等)	93	18	111
その他 (災害見舞金等)	34	93	127
災害損失 計	690	449	1,139

※投資有価証券売却益(特別利益) 約10.8億円計上
 (第2四半期9.7億円)

<復旧状況>

- ・ (株)中セキ九州 (九州全域をカバーする販売会社)
5月6日：通常営業
- ・ (株)井関熊本製造所 (コンバインを中心とした生産工場)
5月23日：全面的に生産再開

※前期実績との業績比較について

2015年度(前期)は決算期変更に伴い9ヶ月の変則決算

財務報告ベースの対象期間

	1-3月	2015年度			2016年度			
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
旧3月決算会社 (井関農機 他)								
12月決算会社 (国内販売会社 他)								

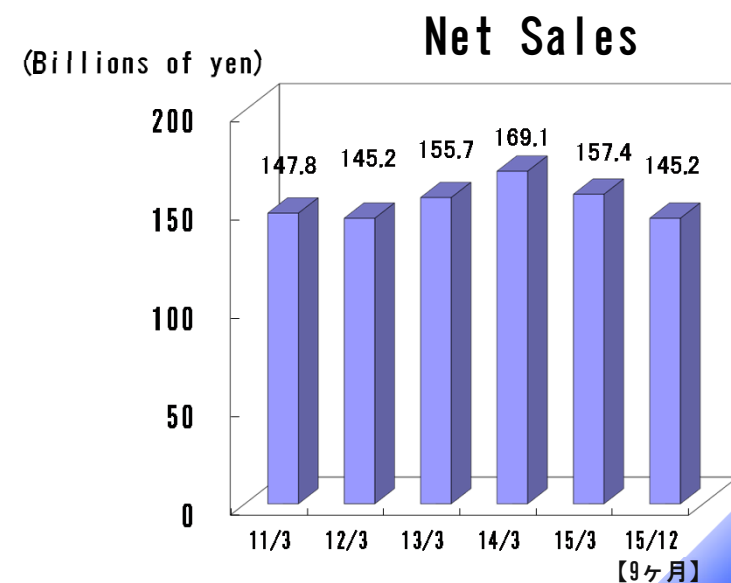
調整後実績：2015年度実績の対象期間を2016年度と同期間に調整

	1-3月	2015年度			2016年度			
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
旧3月決算会社 (井関農機 他)								
12月決算会社 (国内販売会社 他)								

※フランスの子会社のみ9月決算となっております。(第2四半期では、10～3月を計上)



1. 2016年12月期 第2四半期業績の概要



第2四半期連結業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	15/12期 2Q 調整後実績		16/12期 2Q 実 績		前年同期比 (調整後比) 増減	16/12期 2Q 予想※	予想比 増 減
		比率		比率			
売 上 高	763	100.0	810	100.0	+47	830	△20
(国内)	601	78.8	613	75.7	+12	648	△35
(海外)	162	21.2	197	24.3	+35	182	+15
営業利益	6	0.8	17	2.1	+11	14	+3
経常利益	6	0.8	13	1.6	+7	13	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益			6	0.7		7	△1

*16/12期2Q 為替レート実績は、米ドル：112.7円、ユーロ：126.2円

※16/12期2Q予想：2月12日公表

国内売上高の内訳

(単位：億円)

		15/12期 2Q 調整後 実績	16/12期2Q 実績	前年同期比 (調整後比)		16/12期 2Q 予想※	予想比 増減	
				増減	備考			
農機 関連	農機製品	整地機	168	159	△9	トラクタ：△9	176	△17
		栽培機	67	63	△4	田植機：△5	68	△5
		収穫調製機	56	60	+4	コバイ：+1 籾摺機：+1	70	△10
		小計	291	282	△9		314	△32
	農機関連	作業機	96	106	+10		102	+4
		部品	63	66	+3		65	+1
		修理収入	22	24	+2		24	-
		小計	181	196	+15		191	+5
	計		472	478	+6		505	△27
	施設工事		14	28	+14		26	+2
その他農業関連		115	107	△8		117	△10	
合計		601	613	+12		648	△35	

※16/12期2Q予想：2月12日公表

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	15/12期 2Q 調整後 実績	16/12期2Q 実績	前年同期比 (調整後比)		16/12期 2Q 予想※	予想比 増減
			増減	備考		
北米	62	64	+2	トラクタ：+1 芝刈機：+1	56	+8
欧州	66	62	△4	芝刈機：△3	70	△8
中国	9	22	+13	トラクタ：+5 田植機：+9	21	+1
アセアン	3	21	+18	トラクタ：+13 田植機：+5	7	+14
その他	10	12	+2	トラクタ：+1	13	△1
製品計	150	181	+31		167	+14
部品その他	12	16	+4	中国：+3	15	+1
合計	162	197	+35		182	+15

中国事業を含む 海外売上合計	221	237	+16
-------------------	-----	-----	-----

※16/12期2Q予想：2月12日公表

営業利益

(単位：億円、%)

科 目	15/12期 2Q 調整後 実績	16/12期2Q 実績	前年同期比 (調整後比) 増 減	16/12期 2Q 予想	予想比 増 減
売上高	763	810	+47	830	△20
売上総利益	232	233	+1	239	△6
粗利率	30.5%	28.8%	△1.7%	28.8%	-
販管費	226	216	△10	225	△9
営業利益	6	17	+11	14	+3

【営業利益増減内訳】

[前年同期比]

・ 増収に伴う利益の増	: +15
・ 為替円高影響	: △ 1
・ 売上構成の変化に伴う粗利率悪化	: △11
・ 販管費圧縮(人件費+5、他経費+5)	: +10
・ その他	: △ 2
	<hr/>
	+11

[予想比]

・ 売上未達に伴う利益の減	: △ 8
・ 為替影響	: △ 2
・ 固定費減(人件費+1、他経費+3)	: + 4
・ 販管費圧縮(人件費+4、他経費+5)	: + 9
	<hr/>
	+ 3

経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	15/12期 2Q 調整後 実績	16/12期2Q 実績	前年同期比 (調整後比) 増減	16/12期 2Q 予想	予想比 増減
営業利益	6	17	+11	14	+3
金融収支	△ 3	△ 3	-	△ 3	-
その他営業外収支	3	△ 1	△4	2	△3
経常利益	6	13	+7	13	-
特別利益	4	10	+6	1	+9
特別損失	△ 4	△ 13	△9	△ 2	△11
税前利益	6	10	+4	12	△2
税、税調整額		△ 4		△5	+1
親会社株主に帰属する 四半期純利益		6		7	△1

【前年同期比増減内訳】

【営業外収支】 ・ 為替差損 : △ 3

【特別損益】
 ・ 災害損失 : △11
 ・ 投資有価証券売却益 : + 8
 ・ 前期の課徴金計上 : + 3

バランスシート (連結)

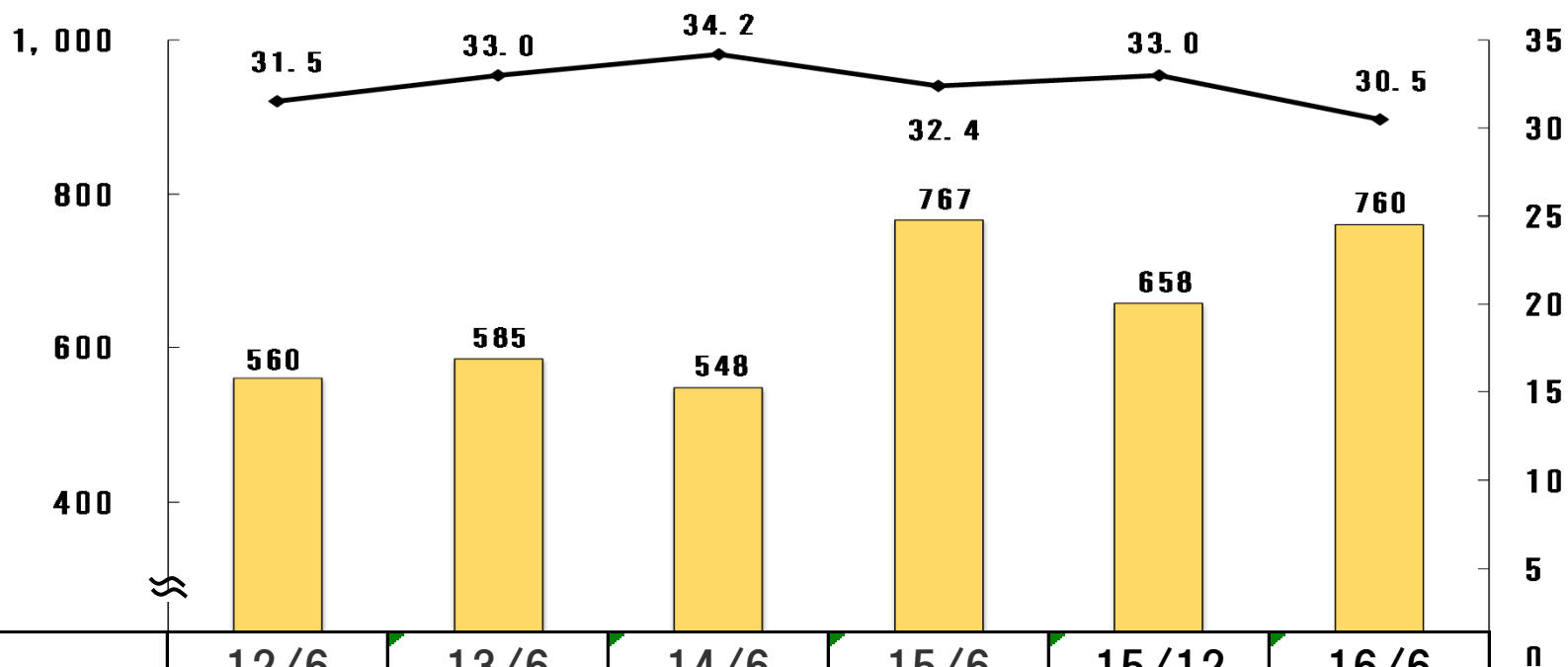
(単位：億円)

	15/6月末	16/6月末	増減		15/6月末	16/6月末	増減
現預金	82	138	56	仕入債務	404	429	25
売上債権	360	346	△ 14	有利子負債	767	760	△ 7
棚卸資産	508	470	△ 38	その他負債	250	254	4
(内 製品・商品)	(438)	(399)	(△ 39)	負債計	1,421	1,443	22
その他流動資産	48	49	1	純資産	706	657	△ 49
流動資産計	998	1,003	5	(利益剰余金)	(151)	(137)	(△ 14)
有形・無形固定資産	947	979	32	(有価証券評価差額金)	(32)	(3)	(△ 29)
投資その他資産	182	118	△ 64	(為替換算調整勘定)	(16)	(5)	(△ 11)
固定資産計	1,129	1,097	△ 32	負債・純資産計	2,127	2,100	△ 27
資産合計	2,127	2,100	△ 27				

自己資本比率・有利子負債

有利子負債残高(億円)

自己資本比率(%)



	12/6	13/6	14/6	15/6	15/12	16/6
借入金・社債	508	520	469	676	567	675
リース債務	52	65	79	91	91	85
計	560	585	548	767	658	760
D/Eレシオ	0.95倍	0.91倍	0.80倍	1.09倍	0.97倍	1.16倍

※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む



2. 国内外市場の動向



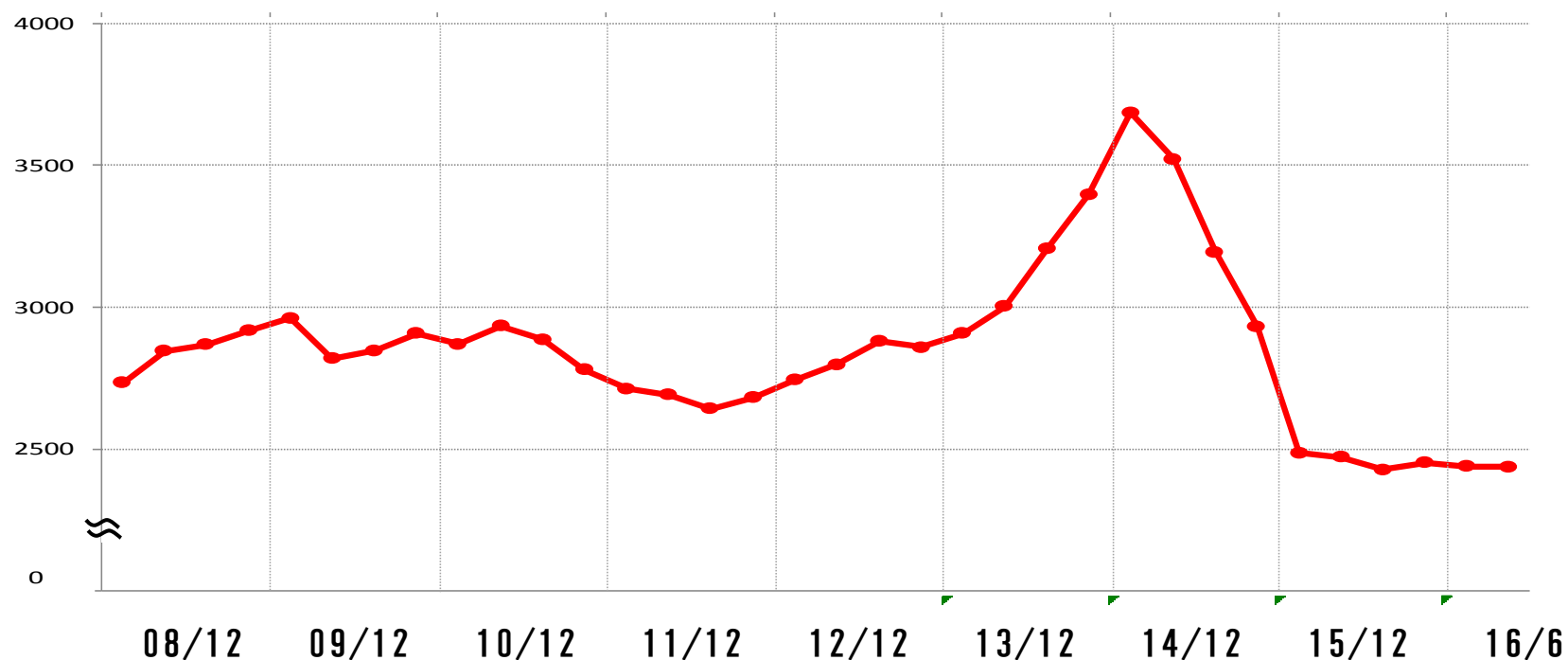
国内向け 新型トラクタ
レスパ RTSシリーズ (18.5~25.0PS)

国内市場の動向と当社状況

農機需要〔業界出荷〕

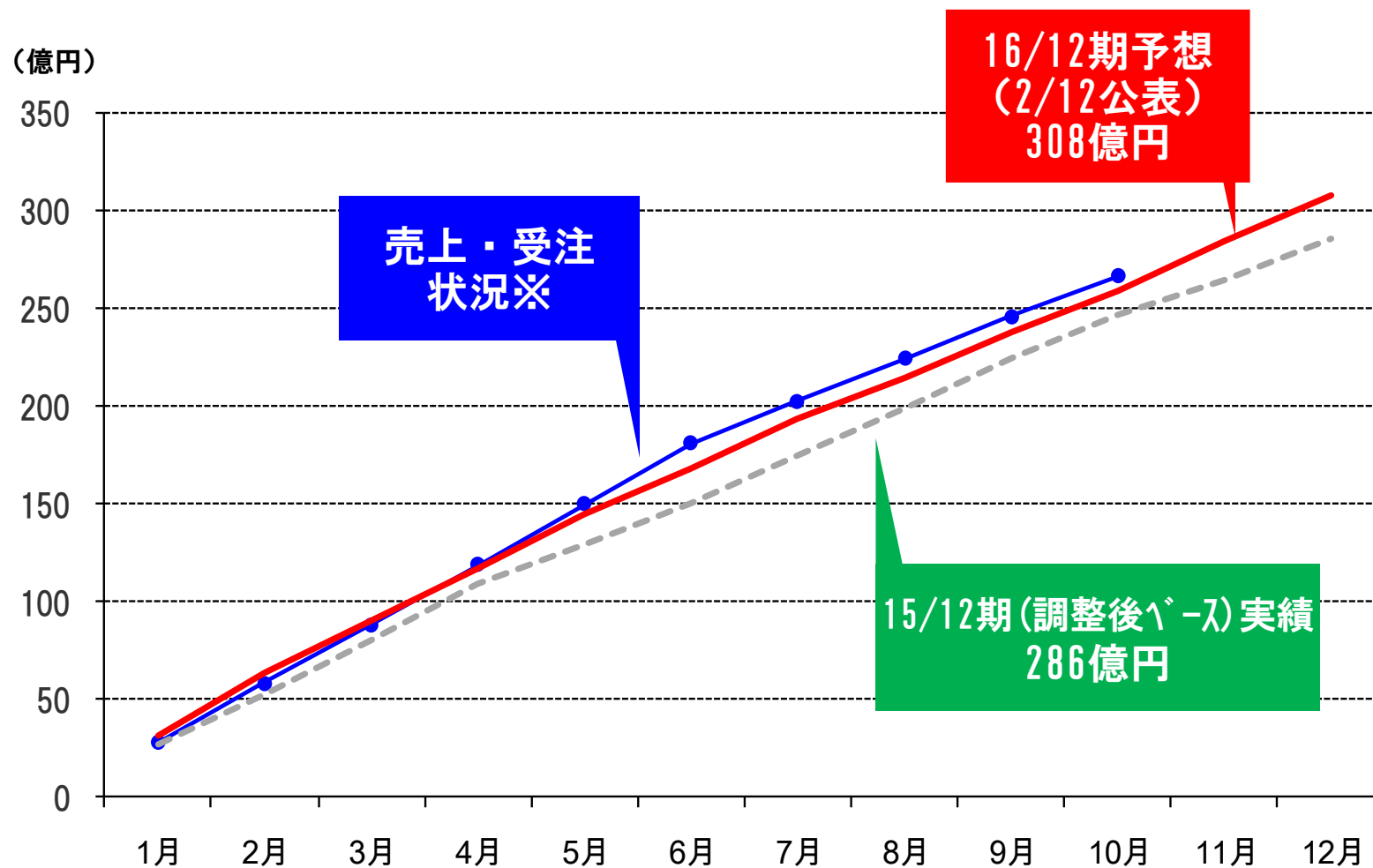
(主要9機種・移動年計)

(億円)



消費増税の反動減も一巡。
需要は2,400～2,500億円の横ばいで推移。

海外 製品売上の直近状況



※16/12期受注(1-10月)：1-6月は売上実績、7-10月は受注ベース
「部品 その他」は含まず

海外市場の動向（北米）

1. 市場の動向

（単位：千台）

区分 (PTO馬力)	ユーティリティ (40hp以上、100hp以下)		コンパクト (40hp以下)			
	米国	カナダ	米国	カナダ		
2015年1-6月	29	3	31	62	7	69
2016年1-6月	28	2	31	70	6	76
増減率	99%	91%	98%	113%	84%	110%

出所：AEM統計
 (米国機器製造者団体：
 Association of Equipment Manufacturers)
 四捨五入のため増減で一致しないものがある

2. AGCO社(OEM先)の状況

実売台数(16/1-6月)

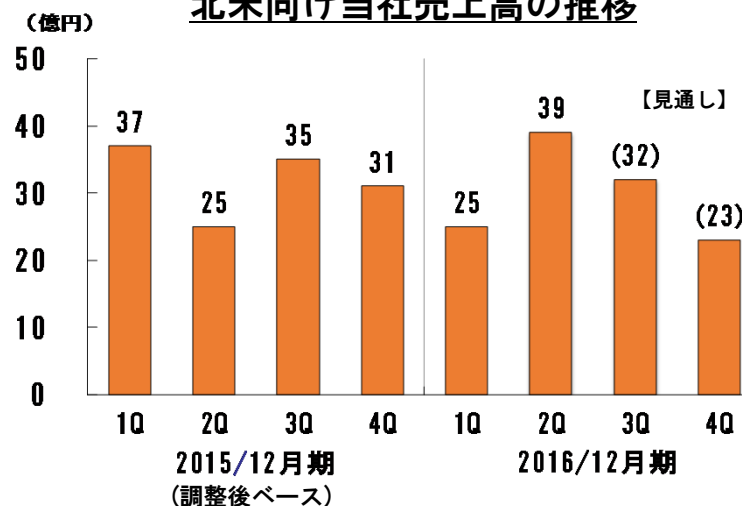
- ユーティリティ 前年を上回る
- コンパクト 前年を上回る

3. 当社の状況

出荷・受注(1-10月)：前年を上回る

コンパクト、ユーティリティ共に市場の伸びを上回り推移。
 更なる売上拡大を目指す。

北米向け当社売上高の推移



海外市場の動向（欧州）

1. 市場の動向

市場全体：英国のEU離脱による景気下振れリスク
 景観整備市場：天候不順による需要の落ち込み

2. 販売代理店の状況

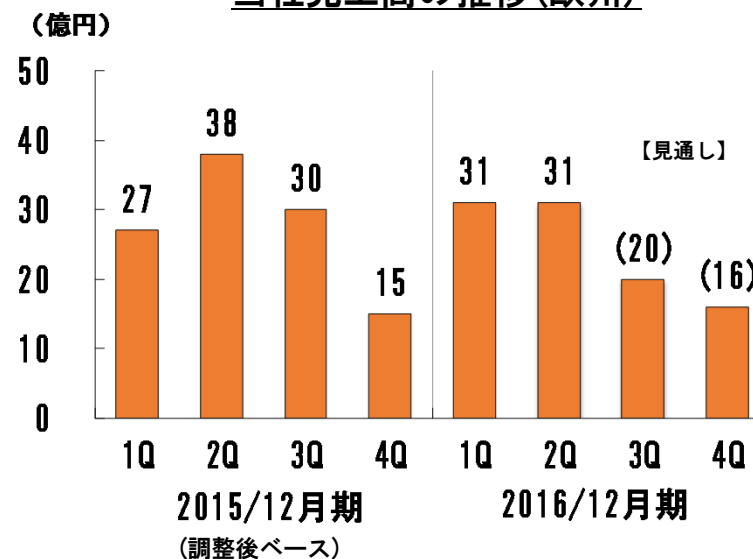
- 実売台数（1-6月）
 - ・ 現地販売代理店：前年を下回る
- ISEKIフランス：前年を下回る
 （連結子会社）

3. 当社の状況

- 出荷・受注（1-10月）：前年並み

市場全体で景気下振れが懸念される。
 新商品（エコノミー）の積極的な販売推進に加え、
 ISEKIフランスの部品デポ活用により挽回を図る。

当社売上高の推移（欧州）



海外市場の動向（タイ）

1. 市場の動向

経済全体：自動車産業も底を打ち、経済全体は回復基調。

農機需要：農産物の価格上昇、干ばつの影響緩和により農家所得増加の兆し。

2. 現地販売会社〔ISEKI SALES (THAILAND)〕の状況【三菱商事80%、当社20%出資】

昨年投入した新商品（トラクタ）を中心に販売好調。

- ・実売台数（1-6月）：前年を上回る

今年8月より汎用コンバインの販売を開始。

↓

新商品（汎用コンバイン）の投入による、販売会社による拡販、販売網の拡充、さらなる売上拡大。

新現地法人「ISEKI THAILAND」による部品・作業機等の開発・調達・販売拡大。
 （10月設立予定）

海外市場の動向 (インドネシア)

1. 市場の動向

政府主導の機械化推進 (政府入札) による農機普及の後押し継続。

2. 当社の状況

➤ 販売

2016年も引き続きトラクタ、歩行田植機の受注獲得
(中国生産)

前年を上回る受注獲得。
下期更なる受注獲得を目指す。

海外市場の動向（中国）

1. 市場の動向

■ 中央政府補助金

									(億元)	
2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014年	2015年	2016年		
40	130	155	175	215	217.5	238	238	第1期	228	
									年間	未公表

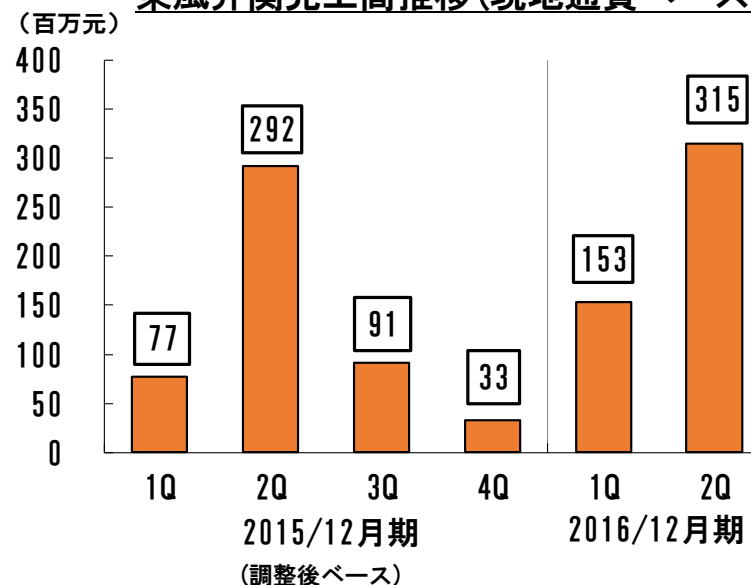
2. 東風井関の状況

東風井関の販売台数(16/1-6月)

*中国から東南アジアなどへの輸出は含まず

- 田植機(歩行・乗用) : 前年を上回る
- 防除機 : 前年を下回る
- トラクタ(本格販売) : 順調なスタート

東風井関売上高推移(現地通貨ベース)



田植機、トラクタ依然として好調。
秋シーズンに向けてコンバイン拡販に注力。



3. 2016年12月期 業績予想



国内向け キャビン仕様 乗用管理機
JKB23-CY

2016年12月期 業績予想

1. 通期業績予想

(単位：億円)

科 目	15/12期 調整後 実 績	16/12期		今回予想との増減	
		当初予想※	今回予想※	前年同期比	当初予想比
売上高	1,568	1,650	1,615	+47	△35
(国内)	1,254	1,313	1,278	+24	△35
(海外)	314	337	337	+23	-
営業利益	2	35	35	+33	-
経常利益	4	32	32	+28	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		19	19		-

下期想定為替レートは、米ドル：120円→105円 ユーロ：130円→115円

※ 当初予想：2月12日公表、今回予想：8月10日公表

＜為替感応度(営業利益、通期ベース)＞

	為替感応度	(単位：百万円)
ドル	9	
ユーロ	18	

2. 期末配当予定

	15/12期	16/12期(予定)
期末配当	1.5	1.5～3.0



4. トピックス



知的財産について

1. 分野別公開件数

**15年連続
第1位**

分 野	農水産	※その他の特殊機械	
	2000年～2006年	2007年～2013年	2014年
順 位	1位	1位	1位

※特許行政年次報告書は2009年版から分野編成が変更され「農水産分野」は「その他の特殊機械分野」に包含されました。

2. 特許査定率

**全産業中
第1位**

	2012年	2013年	2014年	2015年
特許査定率	94.7%	97.0%	99.2%	97.5%
全産業順位	1位	1位	1位	1位

※特許査定率＝特許査定件数／（特許査定件数＋拒絶査定件数＋取下・放棄件数）

出典：「特許行政年次報告書」2002～2016年版

知的財産の商品への展開



<植物生育診断装置>

農業食料工学会「H28年度開発特別賞」受賞

愛媛大学と共同開発した業界初の商品

人には見えない光合成機能を夜間に自立走行しながら計測。
目視では確認できない植物の生育状況を数値評価でき、
植物における早期の病害対応や栽培環境の改善ができる。



<可変施肥田植機>

農業食料工学会「H28年度森技術賞」受賞

「肥沃度センサ」、「作土深センサ」、「タブレット端末」を装備。
「肥沃度センサ」により圃場の場所ごとの肥沃度を算出。
「作土深センサ」により圃場の場所ごとの作土深を算出。

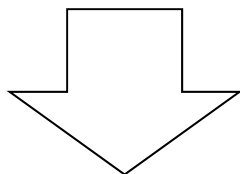
施肥量を適正に制御し、稲の倒伏を抑制。
刈り取り作業能率の向上と、圃場や用水の肥料汚染を防止。

アセアン事業展開<ベトナム事業の拡大>

ベトナム国営企業「VEAM社」と 技術提携契約締結(8月発表)

■概要

- ・ 井関中型トラクタ (NT536/548) の技術情報の供与
- ・ VEAM社が建設を予定しているトラクタ生産工場において、井関ブランド中型トラクタを製造



ベトナム市場での
当社ブランドの浸透による
更なる事業拡大を図る

【VEAM社の概要】

資本金	13兆ベトナムドン(約600億円)
設立年	1990年
事業内容	主に農業機械の製造販売
当社との関係	当社ベトナムにおける製品販売取引先 2014年より取引開始

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。



未来の
ために、
いま選ぼう。

井関グループは、
環境省による地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を
促す国民運動である【COOL CHOICE】の取組みに賛同しています。
「賢い選択」の提案として「エコ商品」など
環境に配慮した商品の開発普及を推進しています。